

行事等案内

日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム

—人と動物の共通感染症を考える—

狂 犬 病 の 現 状 と 対 策

日 時：平成 26 年 10 月 28 日(火) 9:30～12:30

会 場：日比谷公会堂

主 催：公益社団法人 日本医師会

公益社団法人 日本獣医師会

共 催：公益社団法人 東京都獣医師会

人と動物の共通感染症研究会

シンポジウムに関する問い合わせ先

公益社団法人 日本獣医師会 事務局

(担当/駒田・守尾)

☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604

E-mail : ask@nichiju.or.jp

行事等案内

平成 26 年度 日本家畜臨床学会総会
第 45 回 学術集会開催案内

日 時：平成26年11月15日(土) 13:00～16日(日) 14:30

会 場：青森県三沢市 星野リゾート 青森屋

〒 033-8688 青森県三沢市古間木山 56

TEL 0176-51-2121

内 容：①一般講演：症例報告, 研究報告

②学術シンポジウムⅠ

「寄生虫病研究の最前線

—牛による生産性向上を目指して—」

高橋史昭(NOSAI 宮城), 関まどか(岩手大学)

中井 裕(東北大学)

③特別講演

「ウシでの腎糸球体濾過量(GFR)に関する

基礎的研究」 村山勇雄 (NOSAI 宮城)

④学術シンポジウムⅡ

「IARS 異常症と虚弱子牛症候群(WCS)の
研究最前線」

渡辺大作(北里大学), 杉本喜憲(動物遺伝研)

菊地 薫(NOSAI 胆江)

⑤ランチョンセミナー

⑥総 会

申込方法：会員あて 10 月上旬に開催案内と参加申込

ハガキを送付。ハガキに必要事項を記入し

返送。参加費は当日支払い。

申込期限：平成 26 年 10 月 31 日(金) 必着

参加費：正 会 員 17,000 円

学会費 4,000 円, 宿泊費(1泊2食) 11,000 円

情報交換会費 2,000 円

学生会員 14,000 円

学会費 2,000 円, 宿泊費(1泊2食) 11,000 円

情報交換会費 1,000 円

非 会 員 6,000 円

※宿泊, 情報交換会参加は不可

(宿泊なしの場合：正 会 員 4,000 円)
学生会員 2,000 円)

その他：非会員で宿泊等を希望者は事前に本学会へ要
入会。詳しくは本学会ホームページ ([http://
news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/jsvc/](http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/jsvc/)) を参照

問合せ先(事務局)：

北里大学獣医学部 獣医臨床繁殖学研究室

菊池元宏

E-mail : kikuchi@vmas.kitasato-u.ac.jp

TEL 0176-23-4371(代表) 内線 455

FAX 0176-24-9454

行事等案内

第7回 国際新興・再興豚病学会 (ISERPD2015) 開催

名 称：(和名) 第7回 国際新興・再興豚病学会
(英名) The 7th International Symposium
on Emerging and Re-emerging
Pig Diseases
(略称) ISERPD2015

期 日：2015年6月21日(日)～24日(水) 4日間

場 所：(公社)国立京都国際会館
(京都府京都市左京区宝ヶ池)

主 催：第7回 国際新興・再興豚病学会, 日本学術会議

共 催：(公社)日本獣医学会, 日本豚病研究会,
(一社)日本養豚開業獣医師協会 (JASV)

大会長：政岡俊夫 (麻布大学名誉学長)

参加国・人数(予定)：50カ国以上, 800名以上
(官公庁, 獣医師, 研究者, 関連企業, 生産者含む)

要旨投稿受付：2014年9月1日(月)～12月22日(月)

早期参加受付：2015年1月9日(金)～3月31日(火)

オンライン事前参加受付：
2015年6月8日(月)まで (当日受付有り)

参加費：
一般 早期 35,000円 後期及び当日 45,000円
学生 早期 10,000円 後期及び当日 15,000円
フェアウェルディナー 15,000円

問合せ先：
第7回 国際新興・再興豚病学会実行委員会事務局
〒252-5201
神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71
麻布大学獣医学部動物繁殖学研究室
TEL 042-754-7111 (内線 402)
FAX 042-754-7661
E-mail : iserpd2015@gmail.com
HP : <http://emerging2015.com/>

募 集

獣 医 師 募 集 (北 海 道)

1 採用選考の日時, 会場及び内容

(1) 日 時：平成26年10月25日(土) 9:00～
(集合は8:45)

(2) 会 場

札 幌：北海道庁本庁舎別館9階第3号研修室
(札幌市中央区北3条西7丁目)

東 京：永田町ほっかいどうスクエア1階
北海道東京事務所行政課 大会議室
(東京都千代田区永田町2-17-17)

大 阪：大阪府立大学りんくうキャンパス (獣
医学舎) 2階 第3講義室
(大阪府泉佐野市りんくう往来北1-58)

鹿児島：B&B パークホテル鹿児島 2階会議室
(鹿児島県鹿児島市中央町15-24)

(3) 内 容：作文試験及び面接試験

2 採用予定箇所及び採用予定数

保健所, 環境生活課, 食肉衛生検査所
家畜保健衛生所 (計49名)

3 採用予定年月：平成27年4月

4 その他：詳細については下記のホームページを
ご覧ください。

[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/
nsi/jyuishi.htm/](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsi/jyuishi.htm/)

5 問合せ先：北海道農政部農政課人事グループ

〒060-8588

北海道札幌市中央区北3条西6丁目

☎011-204-5373 (直通)

行事等案内

第4回家畜感染症学会学術集会

日時：2014年12月5日(金) 13:00～18:00
6日(土) 9:00～16:00

場所：都久志会館 (<http://tsukushi-kaikan.jp/>)
〒810-8583 福岡市中央区天神4-8-10

テーマ：「感染症の予防と対策 ～感染性下痢症から感染症のコントロールを考える～」

内容：

12月5日(金) 13:00～18:00

①教育講演

「ベトナムにおける下痢症の実態を探る」

山城 哲 (長崎大・熱帯医学研究所)

②第3回家畜感染症学会学術集会優秀学術賞

(日本全業工業株)

「ウマロタウイルスに対する各種消毒薬の消毒効果の検討」

根本 学 (JRA競走馬総合研究所・栃木支所)

③一般口演 (10題程度)

④子牛の下痢症に関するアンケート報告

大塚浩通 (北里大学)

12月6日(土) 9:00～16:00

①推奨研究

テーマ：「伝染性疾患に関する研究

～基礎から応用へ～」

座長：田島誉士 (酪農大学・生産動物医療分野)

・柿沼清市 (柿沼獣医科大学)

・鈴木啓一 (東北大学農学部)

・大橋誠一 (動物衛生研究所ウイルス疫学研究領域)

・総合討論

②ランチョンセミナー

③第4回家畜感染症学会学術集会

最優秀学術賞表彰式

④アンケートシンポジウム「子牛の下痢症」

座長：三木 渉 (北海道NOSAI研修所)

・西尾壽乗 (九州大学大学病院
グローバル感染症センター)

・山田 裕 (日本獣医生命大学
産業動物臨床学)

・後藤貴文 (九州大学農学研究院
農学部附属農場)

参加費：

事前登録 (～11月22日)

会 員 3,000円 賛助会員 3,000円

非会員 5,000円 学 生 1,000円

当日登録

会 員 4,000円 賛助会員 3,000円

非会員 6,000円 学 生 1,000円

※事前登録は学会HPから受け付け (締め切り：11月22日(土))。参加費は、当日受付にて支払い。

その他：一般口演は、学会HP (<http://www.kachikukansen.org/index.html>) から登録が可能。
締め切り：2014年10月18日(土)

問合せ先：

麻布大学獣医学部獣医学科内科学第三研究室

家畜感染症学会事務局代表 佐藤礼一郎

〒252-5201 相模原市中央区淵野辺1-17-71

TEL 042-754-7111(内線235)

FAX 042-769-1637

<http://www.kachikukansen.org/index.html/>

平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(岡山)に参加しましょう

「事前登録」をお願いします

平成27年2月13日(金)～15日(日)

岡山コンベンションセンター, ホテルグランヴィア岡山等(岡山県岡山市)

主催: 公益社団法人 日本獣医師会
共催: 公益社団法人 岡山県獣医師会
協力: 中国地区獣医師会連合会
企画協力: 公益社団法人 日本獣医学会

開催協力: 公益社団法人 中央畜産会
公益社団法人 全国農業共済協会
公益社団法人 日本装蹄協会
一般社団法人 日本小動物獣医師会
公益社団法人 日本動物病院協会 日本ウマ科学会
後援: 農林水産省, 環境省, 厚生労働省,
文部科学省, 日本学術会議, 岡山県, 岡山市

平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(岡山)への参加登録のご案内

平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(岡山)への参加方法と登録料金は以下のとおりです。

区 分		参加登録料 (講演要旨集1冊含)	歓迎交流会参加費	合 計
会 員	事前登録(平成26年12月26日(金)まで)	10,000円	6,000円	16,000円
	当日登録	14,000円	8,000円	22,000円
学生会員	事前登録・当日登録とも	0円	4,000円	4,000円
学 生 動物看護職	事前登録・当日登録とも	4,000円	4,000円	8,000円
その他の方	事前登録・当日登録とも	17,000円	10,000円	27,000円

(消費税込)

- 区分について: 「会 員」は、地方獣医師会会員、日本獣医師会個人賛助会員です。
「学生会員」は、日本獣医師会学生賛助会員です。
「学 生」は、「学生会員」以外で大学・専門学校等に在籍する学生の方です。
「その他の方」は、「会員」、「学生会員」、「学生・動物看護職」以外の方です。
- 歓迎交流会について: 参加は任意ですが、参加者各位の親睦のため、是非多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。
- 講演要旨集の購入: 講演要旨集の購入のみご希望の方は、本大会終了後に在庫がある場合に限り1冊5,000円で販売します。

●参加登録の方法

本年次大会の事前参加登録は、「インターネット」での登録となっておりますので、年次大会ホームページ(<http://jvma2015.umin.jp/>)より必ず登録手続きを行ってください。

また、事前参加登録料等のお支払いは、①銀行振込と②オンライン(クレジットカード)決済、③コンビニ支払いの3つの方法をお選びいただけます。

●事前参加登録受付期間 平成26年12月26日(金) 17:00まで

●参加登録の流れ 年次大会ホームページでの「1. 参加登録手続き」→「2. 参加登録料等支払」の流れとなります。

1 参加登録手続き 締切: 平成26年12月26日(金)

年次大会ホームページ(<http://jvma2015.umin.jp/>)からお入りいただき、申込フォームにて事前参加登録手続きを行ってください。

2 参加登録料等のお支払い 締切: 平成27年1月16日(金)

- ①銀行支払
 - 振込先口座情報(指定銀行口座)は、参加申込完了メールに記載いたします。参加申込完了メールは必ず保存してください。
 - 必ず参加申込者を「振込名義人」としてお振込みください。
 - 振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
- ②オンライン(クレジットカード)決済
 - 参加登録手続きに引き続き、決済いただけます。
- ③コンビニ支払い
 - 参加登録画面の(お支払い)欄より手続きが可能です。

●事前参加登録方法についてのお問合せ先

株式会社 日本旅行中四国コンベンショングループ

TEL: 086-225-9281 FAX: 086-225-9305 E-mail: ec_okayama@nta.co.jp

行事等

- 9月4日：獣医師賠償責任保険中央審議会
：獣医事審議会（本会議、総会及び試験部会）
に砂原副会長出席
：ISO規格動物用電子タグ協議会平成26年度
通常総会に酒井副会長他出席
- 9月5日：全国公衆衛生獣医師協議会功労者表彰式に
酒井副会長出席
- 9月7日：関東・東京合同地区獣医師大会に砂原・
酒井副会長出席
：四国地区獣医師大会に藏内会長、近藤副会
長出席
- 9月8日：第101回全国大学獣医学関係代表者協議会
に酒井副会長他出席
- 9月10日：(公社)日本獣医学会第100回定時総会に酒井
副会長出席
- 9月11日：北海道獣医師大会に酒井副会長出席
- 9月16日：第29回動物感謝デー企画検討委員会
- 9月18日：第2回養鶏獣医療小委員会
- 9月19日：業務運営幹部会議
：第3回理事会
- 9月22日：第2回医師会との連携推進特別委員会
- 9月23日：動物愛護週間中央行事に酒井副会長他出席
：東日本大震災動物慰霊碑除幕式に藏内会長出席
- 9月26日：第15回総務委員会

募集

平成26年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業 技術研修等への参加者の募集

参加を希望される方は、日本獣医師会事務局までご連絡ください。
☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail: kyogikai@nichiju.or.jp

I 管理獣医師等育成支援事業

1 管理獣医師の実践的な技術・知識を修得するための講習会

- 11月4日(火) 13:00～16:30 「鳥インフルエンザ、口蹄疫、そしてPED」末吉益雄
松本市中央公民館・長野県獣医師会
- 11月13日(木) 13:00～17:00 ①「飼料用米の給与技術とその課題について」野中和久
②「和牛のブランド化推進と食の安全安心への取り組み(仮)」中井麻生
イヤタカ・秋田県獣医師会
- 11月27日(木) 9:00～12:00 「代謝プロファイルテストに基づく酪農現場における乳牛の栄養管理指導」
木田克弥 香川県農業共済組合・香川県獣医師会
- 1月22日(木) 13:00～17:00 ①「農場管理獣医師に必要な知識・技能の概要について」大橋邦啓
②「農場 HACCP 認証制度の現状と今後の展開について」酒井健夫
③「農場管理獣医師は語る ～その現実と課題～」坂井利夫
④「農場管理獣医師の現状と将来展望について」北村直人
ホテル「プラザ菜の花」・千葉県獣医師会

2 管理獣医師の理解醸成のためのシンポジウム

- 2月15日(日) 9:00～12:00 「食の安全を守る獣医師 ～管理獣医師を知っていますか?～」
①「食の安全を守る管理獣医師(仮)」北村直人
②「肉牛の生産に係る管理獣医師の役割(仮)」大橋邦啓
③「酪農に係る管理獣医師の役割(仮)」三好志朗
④「流通から見た FMVA 認証と生産現場に望むこと(仮)」植村光一郎
⑤「医師から見た食の安全(仮)」斎藤糧三
岡山コンベンションセンター・農場管理獣医師協会

3 高度獣医療講習会

- 11月20日(木) 13:30～16:00 「獣医領域における高度画像診断法」前田貞俊
じゅうろくプラザ・岐阜県獣医師会
- 12月3日(水) 13:30～17:00 「牛の各種呼吸疾患における病態と治療方針」帆保誠二
ホテル東日本・岩手県獣医師会
- 3月1日(日) 10:00～15:00 「臨床現場での新しい知見」坂口 実
フォーラム246・愛媛県獣医師会

紹介

◎新製品

アニゲン® PRRS エライザ 4.0

エライザ法(ELISA法, Enzyme-Linked Immuno Sorbent Assay)による豚群の血清中の豚繁殖・呼吸障害症候群(PRRS)ウイルスに対する抗体の検出を目的とした動物用医薬品。

発売日：平成26年9月8日

問合せ先：バイエル薬品(株)

動物用薬品事業部 島山

☎ 03-6266-7345

広報本部 三好

☎ 06-6133-7333

携帯 080-2441-5257

スワイバックコンポ BPE

菌体を含まず、高度に精製された抗原及びノンミネラルオイルを配合したO/Wアジュバントを使用した、母豚へのストレスが少ない用法・用量(1ml/1回/1頭)の豚萎縮性鼻炎と豚丹毒を予防する混合不活化ワクチン。

製造販売業：共立製薬(株)

問合せ先：共立製薬(株) PA営業本部

☎ 03-3264-7559

行事等案内

第27回 日本ウマ科学会学術集会のお知らせ

日時：2014年12月1日(月)～2日(火)

場所：東京大学農学部 弥生講堂(一条ホール, アネックス・セイホク), 3号館教授会室

内容：

12月1日(月)

・特別講演(3号館教授会室 13:30～15:30)

座長：坂本浩治(JRA競馬学校)

テーマ：「ウマの心理とコミュニケーション」

持田裕之(D-J RANCH)

・その他：一般口演, 特別講演, ランチョンセミナー, 企業展示, JRAとの合同懇親会, 第56回JRA調査研究発表会

12月2日(火)

・馬臨床委員会症例検討会

(3号館教授会室 8:30～10:30)

座長：桑野睦敏(JRA競走馬総合研究所)

テーマ：「蹄疾患(装蹄師と獣医師のコラボレーション)」

コメンテーター：

Dr. Scott Morrison DVM

(Rood and Riddle Equine hospital, USA)

・馬臨床委員会招待講演

(弥生講堂 13:00～15:00)

座長：桑野睦敏(JRA競走馬総合研究所)

テーマ：「蹄葉炎への限りなき挑戦 —蹄病専門医(Podiatrist)による蹄葉炎治療—」

Dr. Scott Morrison DVM

(Rood and Riddle Equine hospital, USA)

・その他：一般口演・優秀発表賞候補口演, 招待講演, ランチョンセミナー, 馬臨床委員会症例検討会, 定時総会, 企業展示

参加費：会員 3,000円 非会員 5,000円

学生 1,000円(会員・非会員を問わず)

問合せ先：

日本ウマ科学会事務局

〒320-0856 栃木県宇都宮市砥上町321-4

JRA競走馬総合研究所内

☎ 028-648-5099 FAX 028-647-0686

E-mail: e-office@center.equinst.go.jp

紹介

◎新刊

小動物のX線読影トレーニング —その読み方と考え方—

本書は各症例を器官系統別に分類し、その中で代表的な症例約130症例を選び、これらの症例が「何故」異常陰影として読影されるのか、この疾患が「何故」このような異常陰影を発現するのかに注目し、「読み方と考え方」と題して記載されており、1つの症例を読み切ることによって、他の症例を読影する応用性が養われる一助となる。獣医臨床に携わっている獣医師、これから臨床獣医師を目指している学生が活用できる参考書。

著者：菅沼常德（麻布大学名誉教授・
どうぶつの総合病院画像診断部長）

体裁：A4判 上製本 296ページ

定価：14,500円（送料共・税込み）

発行：2014年5月

問合せ先：(株)山水書房

〒359-1162 埼玉県所沢市和ヶ原3-272-26

☎04-2938-5205 FAX 04-2938-5237

行事等案内

酪農学園大学獣医学科 創立50周年記念事業 東京記念講演会

日時：平成26年11月8日(土) 13:30～16:00

場所：千代田区立日比谷図書文化館B1F

日比谷コンベンションホール(大ホール)(180名)

共催：酪農学園大学獣医学群獣医学類 獣医学科同窓会

事業協力：千代田区立日比谷図書文化館

酪農学園大学獣医学科同窓会白樺会

後援(予定)：文部科学省、環境省

後援：(公助)水と緑の惑星保全機構

(公社)日本獣医師会、(公社)東京都獣医師会

私立獣医科大学協会

テーマ：「未来の大人たちへ

—共に考えよう人と動物と環境を—」

講演者：坂東 元(北海道 旭山動物園 園長)

植田啓一(沖縄 美ら海水族館 獣医師)

小松泰史(東京 新ゆりがおか動物病院 院長)

参加料：無料(参加者多数の場合は入場制限有)

問合せ先：酪農学園大学獣医学群事務室 寺井秀美

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582

☎011-388-4161 FAX 011-387-5890

E-mail: juikinen@rakuno.ac.jp